

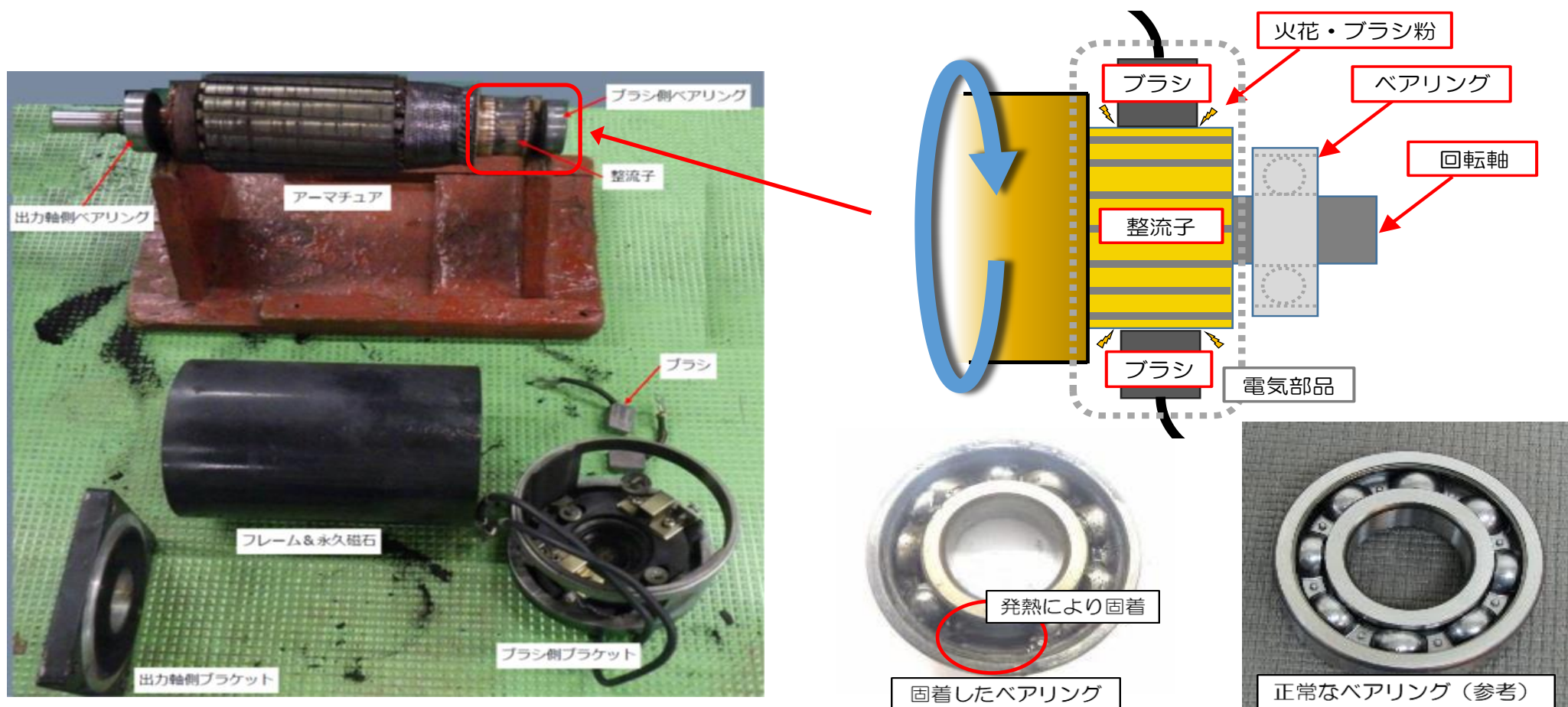
1. 事故におけるケガ人の状況について（R6.3.4現在）

- ・治療状況：6名全員治療完了
- ・症状の内容：首の痛み4名、腰の痛み2名

2. 停止したモータについて

（1）製造メーカーによるモータ解析の結果

モーター内部の電気部品に不均等な摩耗が起きたことで接触不良となり、異常（過剰）な摩擦熱を発し、ベアリングが固着、モーターが回転不能となった。



（2）再発防止策

- ・事故発生前は電気部品を目視で確認、8カ月程度での部品交換を行っていた。
- ・運行再開後は、週1回電気部品の摩耗状態を数値計測し、必要に応じ電気部品の交換を行うとともに、異常がない場合でも定期点検時（年2回）に電気部品交換を実施。

3. 事故防止対策の強化について

（1）ソフト面での対応

- ・非常時マニュアルの強化（車両停止時、車両接近時、災害時等の具体的対応を追加）
- ・非常時訓練要領作成
- ・マニュアル、訓練要領に基づく運行担当者の再教育の実施

（2）ハード面での対応

- ・ヒューマンエラー再発防止機能の追加
緊急停止後の再起動時に安全装置がリセットされない機能を追加

4. 運行再開について

- ・上記2の（2）及び3の準備が整い次第、運行再開を予定。